

プログラム

<実践研究発表> 13:00~15:10

セッション1

『レーダーチャートを使うだけで変わる!あなたの学級力 (Check→Action)』

発表者1 寺山 晋一 (新潟市立亀田小学校教諭)

発表者2 小出 邦博 (江南市立西部中学校教諭)

セッション2

『アンケートで子どもと見直す学級力 (Research→Check→Action)』

発表者1 寺山 晋一 (新潟市立亀田小学校教諭)

伊藤 大輔 (金沢工業大学准教授)

発表者2 兼松健太郎 (大口町立大口中学校教諭)

渡津 光司 (大口町立大口中学校教諭)

セッション3

『子どもと創る学級・学年経営』

発表者1 河村 敏文 (日進市立日進東中学校教諭)

発表者2 清野 真輝 (新潟市立新潟小学校教諭)

<特別講演> 15:20~16:25

『はがき新聞を用いた学級力向上プロジェクトのすすめ』

~子どもによる子どものための学級づくり~

講師：田中 博之 氏

(早稲田大学教職大学院教授：教育工学・教育方法学専門)

(プロフィール)

1960年北九州市生まれ。大阪大学人間科学部卒業後、大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程在学中に大阪大学人間科学部助手となる。その後、大阪教育大学教授を経て、2009年4月より現職。

1996年・2005年にロンドン大学キングスカレッジ教育研究センター客員研究員を務める(マーガレット・コックス博士に師事)。

総合的な学習の時間のカリキュラム、ドラマとサークルタイムの指導、活用学習とワークショップ学習の授業等の開発や、学力調査の研究開発に取り組む。

著書『フィンランド・メソッドの学力革命』(明治図書)

『学級力向上プロジェクト 小・中学校編』(金子書房)

『学級力が育つワークショップ学習のすすめ』(金子書房) 他多数



『はがき新聞』とは?

はがきサイズの原稿用紙に、子どもたちがテーマを決めた文章を新聞形式にまとめていきます。具体的には、イラストや飾り文字などを工夫し、見出しを考えたり、自分の思いを短い文章にまとめたりしていきます。その繰り返しで、子どもたちの【考えて書く力の向上】につながっていくのです。

『学級力』とは?

「学びあう仲間としての学級をよりよくするために、子どもたちが常に支えあって目標にチャレンジし、友だちとの豊かな対話を創造して、規律を守り、安心できる環境のもとで協調的な関係を創りだそうとする力」を定義としています。



学級力向上研究会(中部) 代表 磯部 征尊 (愛知教育大学准教授) より

本研究会では、「各教科の専門性やチーム力を通じて学級経営を変える」というテーマの基、子どもが安心できる学級づくりを提案し続けています。興味のある方は、ぜひ、本研究会にお越しください。



